



堀尾貞治「震災風景」(兵庫)



小畑亮平「Their Breathing」2023 (兵庫)

長田区民ギャラリー展



永田収

# 神戸の間に あわい

阪神・淡路大震災から30年  
長田から未来につなぐ

- 堀尾貞治
- タカハシノブオ
- 永田収
- 小畑亮平
- わにぶちみき
- 成田直子
- 佐々木樹
- 齊藤あかね



成田直子「みやこうつし—EYEcon—」2019 (京都)



齊藤あかね「Breathing-nursery school」2023 (兵庫)  
撮影：小林哲朗



佐々木樹「〈置き配ではない—No! Unattended Delivery〉」2024 (茨城)  
撮影：おむにぼろ



タカハシノブオ「外人バー」1973 (兵庫)

BE KOBE  
震災30年を  
未来につなぐ

わにぶちみき「Beyond the FUKUJI」2023 (兵庫)  
撮影：UNO photo works



2025年  
開催期間：1月11日(土)～19日(日)9時～17時

※最終日のみ15時まで ※土日祝も開催(9日間開催) ※入場無料

展示会場：長田区役所7階 神戸市長田区北町3丁目4-3

- 主催：長田区役所
- 協力：神戸わたくし美術館、FMわいわい、たかとり救援基地、VIAN 他
- 企画：NPO 法人芸法 (ディレクター：小國陽佑)
- 問い合わせ関係：神戸市お問い合わせセンター (年中無休 8時～21時)  
電話：0570-083330 または 078-333-3330 FAX：078-333-3314



HPはこちら



様々なアーティストが見た、長田及び周辺エリアの情景 / 場を展示し、まちの変遷を辿ります。

具体美術協会に在籍し創作活動をしていた堀尾貞治氏の震災風景（阪神淡路大震災の被災後現場を記憶によって描き続けたシリーズ）や、画家・タカハシノブオ氏の独特な画風による風景画、永田収氏の写真作品を展示します。

また、今現在活躍している 5 名のアーティストが、本企画のテーマを元に作品を発表します。

長田区役所を展示会場とし、まちの情景 / 場を一時的に保管・同居する間（あわい）として、それぞれの見え方や捉え方が異なる事を肯定し、世代や性別・所属・背景を超えて、これまでとこれからの長田を考え繋がる場となることを目指します。

※2025 年、阪神淡路大震災発生から 30 年。それと同時に、長田区は区政 80 周年を迎えます。

※堀尾貞治氏、タカハシノブオ氏、永田収氏の 3 名の作品は、神戸わたくし美術館収蔵の作品の展示になります。

※情景は人間の心の働きや視覚的な印象を伴う風景を指し、場はある場面での物事の有り様を指します。また、あわいはなにかとなにかが重なり交わる空間を指し、間（あいだ）はなにかとなにかに挟まれた空間を指します。

## トークイベント「それぞれの情景 / 場景」

神戸わたくし美術館の館長三浦徹氏と出展アーティストを招いてのトークイベント。登壇者以外にも参加者もトークに参加し、それぞれの持つまちへの視点を交わす機会とします。

日にち：1月19日（日）

時間：12時半～14時半

会場：7階会議室

※参加費無料

※定員30名程度

※当日会場にて受付、先着順



## 展示会場：長田区役所7階

■住所 神戸市長田区北町3丁目4-3

■アクセス 阪神神戸高速線・高速長田駅 下車3分

市営地下鉄西神山手線・長田（長田神社前）駅 下車5分

※展示会場のみ土日祝も開所しています（正面玄関からお入りいただけます）。



## 堀尾貞治 SADAHARU Horio



1939年兵庫県出身、2018年没。

中学卒業後から定年を迎えるまで三菱重工業神戸造船所で働きながら、創作活動と仕事を両立し、精力的に個展やグループ展、パフォーマンスを国内外で行う。前衛美術グループ「具体美術協会」には1965年に初出品し、翌年から1972年の解散時まで在籍。

## タカハシノブオ NOBUO Takahashi



1914年徳島県出身、1994年没。

戦前神戸で育ち、船員として働きながら、洋画家・今井朝路に師事し画家を志す。戦後復興の熱気を帯びた1950年代から高度経済成長期にある神戸の風景を描いてきた。本展では神戸の風景シリーズを展示。

## 永田収 OSAMU Nagata



1953年岡山県出身、神戸市在住。

大学進学のために上京して、その後神戸の写真学校で写真を学んだ後、海外へ。アジアからアフリカを巡り、その後ヨーロッパ各国で滞在。アメリカのNYとメキシコの山間部で長期滞在した後、帰国。その後、様々な下町を写真として記録。

## 小畑亮平 RYOHEI Obata



1980年兵庫県出身、大阪市在住。

京都造形芸術大学大学院芸術研究科芸術環境専攻修士課程卒。神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond (2024年、兵庫)。亀山トリエンナーレ2024(2024年、三重)。下町芸術祭 2023 COMMONS HACK (2023年、兵庫)。COIL Upcycle Art Contest 2023 準グランプリ。第16回 TAGBOAT AWARD 審査員特別賞。

## わにぶちみき MIKI wanibuchi



1981年大阪府出身、大阪府在住。英国ホーンマス芸術大学大学院美術修士課程(MA)修了。

個展「Beyond the FUKUI-MINOH」(2024年、大阪)。六甲ミーツ・アート芸術散歩 2023「Beyond」(2023年、兵庫)。下町芸術祭 2021(2021年、兵庫)。

## 成田直子 NAOKO Narita



1975年大阪府出身、大阪府在住。

京都府立大学 女子短期大学部 国語科卒。個展「ECHO」city gallery 2320 (2024年、兵庫)。木津川アート 2021 (2021年、京都) ※チームびゅとして参加。「みやこうつし -EYEcon-」KG+2019 (2019年、京都)。

## 佐々木樹 MIKI Sasaki



1992年宮城県出身、兵庫県在住。

秋田公立美術大学大学院博士課程複合芸術専攻在籍。亀山トリエンナーレ 2022 (2022年、三重)。下町芸術祭 2023 (2023年、兵庫)。ハマカルアートプロジェクト (2024年、福島)。第34回伊東静雄賞佳作、2024年度日本写真学会進歩賞ほか。

## 齊藤あかね AKANE Saito



1999年大阪府出身、大阪府在住。

成安造形大学 美術領域現代アートコース卒。個展「泡沫は呼吸する」(2024年、京都)。グループ展「A-LAB Artist Gate' 23」(2023年、兵庫)。「salad bowl」(2022年、京都)。